

二年学年便り

私学合格 おめでとう

私学の合格発表が続々と届いています。合格通知が届いた人、おめでとう！本当によくがんばりました。通知がまだの人、少し心配かも知れませんが、合格を期待して待っておきましょう。専願で合格の人はこれで進路確定です。残りの中学校生活をきっちり送って、よい思い出を残しましょう！



入学手続き きっちりと

わかっているとは思いますが、合格後の入学手続き忘れず、遅れずに！もし遅れるとせっかくの合格が無効になる場合もあります。絶対に忘れず、送れず手続きをしましょう。また、制服採寸や入学までの学習課題などの事前説明会も忘れずに参加しなければなりません。

入試は団体戦 友達への配慮も忘れずに

一方、第一希望ではない転科合格（いわゆる回し合格）だった人もあり、ひよっとしたら残念ながら不合格になる人も出てくるかも知れません。挫けず、気持ちを切り替えて公立に入試に向けて頑張ってください。そんなとき大事なのが友達の協力です。私学入試前も、既に合格して進路が決まった人が友達の分からないところを教えてください。素晴らしいことですね。厳しい結果の友達のことを思いやることができる人になって下さい。

よく「入試は団体戦」と言われます。まだ進路の確定していない公立組がたくさんいる中で、私学専願合格者がどういう態度を取るべきか、どういう雰囲気や学級、学年で作らなければならないか、友達のことを大事にできる53期生ならわかってくれていると思います。

合格後の生活態度が大事

友達を大切に そして自分を大切に

また、友達を大切にするとともに自分自身を大切にしてください。高校は自由が多い分、責任も大きくかかってきます。合格したからといって気が緩んで問題行動を起こす



と、合格取り消しという最悪の結果が責任として自分自身に降りかかってきます。ほっとする気持ちはわかりますが、羽目を外さないように気をつけて行動していこう。

きびしいけれど しっかりかんばれ 公立組

大阪府の今年度の私学専願率は22.94%で昨年度に比べ2.45ポイント減になっています。ということは、昨年より公立志向が高く、公立入試は逆風に立ち向かって頑張ってもらわなければなりません。希望調査では、特別選抜はもちろん、来月の一般選抜も多くの学校で志望者が定員を大きく上回り、厳しい状態です。気持ちを引き締めて、最後の最後まで頑張り、合格を勝ち取ろう。



ルールを守り、最後まで学校生活をきっちりと 合格はゴールではなくスタート

中学校生活も残すところ1ヶ月をきり、卒業までもカウントダウンとなってきました。「53期生は素晴らしい学年だった」という伝説に残るくらいの有終の美を飾って卒業してもらいたいと思っています。日々の学校生活を振り返ってどうでしょうか？現状を見ると、一部の人に少し遅刻が増えたり、入試に関係あるなしや進路が決まったか否かで、授業への取り組みに取捨選択が見られます。入試合格はゴールではなく次のステージでのスタートです。高校生活で最初から躓くことのないように最後までしっかり頑張ってください。

今後の主な予定

- 2月
- 15日 特別選抜出願
- 19～25日 公立懇談（4限まで 給食なし）
- 22, 23日 特別選抜入試
- 29日 水曜校時
- 3月
- 1日 3限まで 特別選抜合格発表 一般選抜再懇談
- 2日 月曜校時 一般選抜出願事前指導
- 3日 一般選抜出願（～7日まで）
- 4日 3年生を送る会
- 8日 卒業式練習
- 9日 卒業式予行
- 10日 一般選抜入試
- 11日 第53回卒業証書授与式
- 18日 一般選抜合格発表
- 31日 離任式

